米沢興譲館高等学校
体育文化後援会
会報

第 48 号
平成30年３月１日
山形県立米沢興譲館高等学校
体育文化後援会事務局
㈱川島印刷

体育文化活動の支援に感謝

体育文化後援会会長　**小島　長五郎**

平成二十九年四月に開催されました体育文化後援会総会に於きまして、内藤文徳前会長に代わり会長に就任致しました、昭和四十四年卒卓球部所属小島長五郎でございます。会員の皆様には物心両面にわたりまして、生徒の体育文化活動にご理解とご協力を頂きまして、心より感謝申し上げます。また、賛助会員の皆様にも毎年多大なるご支援を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。各部活動では保護者会を組織頂き、各大会や遠征による練習試合等に積極的に応援頂いております。誠に有難うございます。

さて、運動部の本年度の活躍は素晴らしいものがありました。特に南東北インターハイ女子一〇〇mハードルに於いて、佐藤　和さん（三年生）が見事準優勝に輝きました。文武両道を旨とする本校に取っては誠に名誉であり、在校生に取りましても、大きな励みに成ったと思います。入学当初より全国優勝を目指して練習に励んでおりましたが、途中怪我に苦しみ、今大会は怪我を乗り越えての準優勝でした。大きな感動を与えてくれました。次の目標は東京オリンピックに出場する事！と、はっきり言ってくれました。

弓道男子団体・フェンシングは全国大会に出場し、ホッケーは男女共に東北大会に出場しました。また、県新人大会ではフェンシング男女優勝。弓道男子・ホッケー男女が共に準優勝。個人戦フェンシング女子一位二位三位と独占し、弓道男子は三位に入賞する等大活躍をしております。

文化部も各方面で活躍しております。特にCSS部の全国高校総合文化祭、バイオサミット、サイエンスキャッスルへの全国大会への出場、新聞文芸部の全国高等学校文芸コンクール小説部門入選などがありました。

生徒が安心して部活動に励むことが出来るように、また、教職員の皆さんが安心して指導できる環境を作れるように、体育文化後援会がしっかりと支援して参りたいと考えております。会員の皆様には引き続き宜しくお願い申し上げ、挨拶と致します。

繋ぐ「興譲の精神」
～さらなる高みをめざして～

校長　横戸　隆

会員の皆様には、本校の体育文化振興活動に対し、日頃から物心両面にわたり多大なるご支援とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、本校では現在、受け継がれてきた「興譲の精神」（①自他の生命を尊重する精神 ②己を磨き、誠を尽くす精神 ③世のために尽くす精神）を教育の根幹に据え、文武両道、質実剛健、そして進取の気風のもとに、豊かな知性と人間性を備え「高い志をもって新たな価値創造に挑戦する生徒」をめざす生徒像に掲げ、その育成に取組んでいます。生徒は、日々の授業を第一に、探究的な学習活動や部活動、自治会活動などに一日の限られた時間を有効に活用し、仲間と共に創意工夫しながら意欲的に取組んでいます。

お陰様で今年も様々な活動において、先輩から後輩へとその思いを引継ぎ、新たなステップ、新たなステージへと繋ぐ多くの活躍がありました。運動部では全ての部が県大会に出場、フェンシング部、陸上部、ホッケー部、弓道部、卓球部、水泳部が東北大会に出場を果たし、ホッケー部女子が第三位と活躍しました。また、本県では四十五年ぶりの開催となった南東北インターハイには、フェンシング部が出場、女子団体では惜しくもベスト８入りを逸したものの最後まで諦めない興譲館らしい戦いぶりでした。さらに陸上女子一〇〇ｍハードルでは、まさに「不撓不屈」の精神で「準優勝」という素晴らしい活躍を見せ、多くの県民、在校生に大きな感動と勇気を与えてくれました。共に汗を流した同期の仲間や部員の応援、保護者など多くの皆さんの支援により為し得たものであり、興譲館陸上部に新たな一ページを刻みました。また新人大会では、弓道男子団体が全国選抜大会に出場、予選を一位通過しましたが決勝一回戦で敗退、次年度での活躍が期待されます。文化部においては、吹奏楽研究クラブが県大会で金賞を獲得、調理科学部が「舘山りんご」や「アルファ化米粉」を使ったレシピコンテストで最優秀賞を受賞、コアスーパーサイエンスクラブが日本学生科学賞の県審査で最優秀賞（県知事賞）と優秀賞を受賞するなど、着実に力を付けて活躍しました。部活動以外の活動として、今年度からさらに五年間、継続実践校に指定された文科省のスーパーサイエンスハイスクールでは、生徒は様々な科学的研究活動に取組み成果を挙げています。その一つとして今年度も「科学の甲子園」山形県大会において上位一、二位とリケジョ奨励賞を独占、みごと四連覇を達成し三月に行われる全国大会への出場を決めました。さらに、県内の学校から一二九テーマで探究的な学習の成果発表が行われた「山形県サイエンスフォーラム」では、本校チームが昨年に続き最優秀賞を獲得、二年連続で全国高校総合文化祭・自然科学部門への出場を果たしました。また、本校の音楽部や吹奏楽研究クラブが続けてきた福祉施設への訪問による高齢者とのふれあいや地域コミセンへの参加、部活動単位での老人宅の除雪ボランティアなどの活動が認められ、このたび社会福祉事業協力者・奉仕者団体として、米沢・福祉市民大会会長表彰を受けました。このように本校生徒が多方面にわたり活躍できましたことは、本会をはじめ本校の関係諸団体や先輩諸氏の皆様の支えによる賜であり、改めて感謝申し上げます。

社会の変化が激しく、第四次産業革命とか第五次社会の到来などと称される今日、新たな世界に果敢に挑戦し、他と協働して課題を解決する力、失敗にもめげずにやり抜く力、生涯に渡って学び続ける姿勢など、これからの時代に生きる力として益々重要視されています。部活動や探究的な学習活動は、このような力や資質を育み、将来様々な分野でリーダーとしての活躍が期待される生徒の土台づくりに大きな役割を果たしていると言えます。これからも、興譲館の良き伝統を受け継ぎながら、高い志を持ち新たな価値創造に挑戦する興譲館生の育成を目指し、生徒・教職員が一丸となって取り組んでまいります。

今後とも皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げますと共に、本会の益々のご繁栄と会員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

平成29年度　事業報告

1　理事・幹事合同会議
平成二十九年四月十九日(水)　本校会議室
・平成二十八年度事業報告（案）及び収支決算報告（案）
・平成二十九年度事業計画及び予算
・役員構成について

2　総会
平成二十九年四月二十六日(水)　本校講堂
・平成二十八年度事業報告及び収支決算報告
・平成二十九年度事業計画及び予算
・役員構成について

3　各部ＯＢ代表・部活顧問との顔合わせ会（ＯＢ会連合主催）
平成二十九年五月十八日(木)　ホテルモントビュー米沢
・部活動顧問自己紹介
・各部ＯＢ会活動状況紹介

4　県高校総体壮行式（会長激励）
平成二十九年五月二十四日(水)　本校講堂

5　夏季壮行式（会長激励）
平成二十九年七月四日(火)　本校講堂

6　体育文化後援会表彰
平成二十九年十二月二十二日(金)　本校講堂

7　大会・強化遠征等への年間を通しての補助

米沢興譲館部活ＯＢ会連合
平成二十九年度
部活ＯＢ会連合大会について

実行委員長　白田　悟
（昭和四十年卒弓道部ＯＢ）

今回の部活ＯＢ会連合第三十四回ＯＢ大会は、長年会長として御尽力頂いた土澤幸雄氏に代わり新会長佐藤功氏によるＯＢ大会の開催であり、弓道部、バレー部、ホッケー部の幹事部により「世代を超え、部の垣根を越え、ＯＢ会連合の輪を広げ　絆を固めよう」の本会の変わらぬスローガンのもと臨みました。

前会長の土澤氏には、本会の維持運営に関する長年の御尽力に対し感謝の気持ちとしての花束贈呈をさせて頂きました。

さて、毎年一回の部活ＯＢ会連合大会ですが、期末試験や受験対策でお忙しいなか興譲館当局から横戸校長・海和教頭・各部顧問の先生方多数をお招きしての大会でしたが、各部の顧問先生から今年度の活動報告などをしていただき現状把握ができました。

懇親会では、酒を酌み交わしながら各部の垣根を越えて先輩、後輩が和気藹々と談笑する姿が至る処でみられ、横のつながりなども、また興譲館ＯＢとして絆ができ有意義な時間でした。

今回の大会の特徴は、参加人数も多数でしたが平成卒のＯＢ・ＯＧの参加が五十四名だった事で、若返りが進みますます本会の発展が期待されることと思います。

また我が弓道部の全国大会出場費用として、急なことでのカンパにもかかわらず多大な浄財を頂きましたこと厚くお礼申し上げます。

今後とも本会が発展することを望み、今回の実行委員長としてお礼を申し上げます。

白布マラソンＯＢ大会報告

遠藤　岩根

私が初めて白布マラソンを経験したのは昭和三十一年、一年生の時である。約六〇〇名の男子生徒が旧校舎のグラウンド（現：すこやかセンター）から白布温泉手前のゴール（高橋）を目指した。夕刻からキャンプファイヤーのもと、全クラス参加の出し物があった。そのような珠玉のような思い出を持つ学年が、土澤幸雄先生の呼びかけに応えてはじまったこのプログラムも今回が十七回目であった。

今回は九月十六日、参加チームは昭和四十一、四十三、四十九、そして五十一年の四学年と、個人が平成三年卒の佐々木謙介君。

最初にゴールしたのは今年還暦を迎えた五十一年であった。そして例年のように各チーム一時間二十五分前後でゴール。

なお、道路に落ちていた、ごみを拾いながら走る個人参加の佐々木君の姿勢に多くの応援団が感動した。

そして、このプログラムに参加された仲間は、夕刻から行われた同窓会の集いにも参加されて意義深い一日を持たれた。

体育文化後援会 表彰者一覧

no	活動名	組	氏名	活動成績
1	陸上	3－5	佐藤　和	平成29年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技　女子100Mハードル 準優勝
2	興譲館 Ｂチーム	2－1	嶋貫　太一	平成29年度　科学の甲子園山形県大会 総合第１位　（４連覇） ３月茨城県つくば市で行われる全国大会への出場権を獲得。
		2－1	宍戸　文哉	
		2－2	渡邉　寿斗	
		2－2	内谷　梨子	
		2－3	淀野　吏貴	
		2－3	金子ののか	
		2－3	笹木　大輝	
		2－3	神尾　柊杜	

保護者会等の後援組織

部　名（会の名称）	会　長	副会長
野球部	加藤　雅史	齋藤　一徳・武井　恒昭
柔道部	未　定	
剣道部	渡部　克美	髙橋　久義
ホッケー部	内谷　新悟	堤　治・辻崎　嘉伸
バスケ	佐藤　知由 鷲尾　勇喜	戸田　雄市・杉本　俊之 近野　守・田村　輝美
フェンシング	鈴木　進	塩島　有紀・大西かおり
サッカー	藤田　幸生	永井　道広・嵐田　義則
バレー	矢ノ目直樹	
女子ソフトテニス	髙橋　実香	青柳　陽一
バドミントン	黒金　顕	

上級大会出場者から

インターハイに出場して

陸上部　佐藤　和

私は山形県で開催されたインターハイに一〇〇ｍＨで出場しました。試合当日はよい緊張感で臨みました。予選でレースの感覚を掴んだことで準決勝ではより積極的な走りで自己ベストを更新することができました。全体の二位のタイムで決勝に進み、スタートに立った時、競技場に響き渡る応援に力をもらいました。必ず優勝すると強く思い走りましたが、結果は準優勝でした。とても悔しかったです。しかし、全国の舞台で自分のレースができたことは大きな自信となりました。高校三年間の集大成として地元山形県のインターハイで走れたことを誇りに思います。これからも今まで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、努力を続け、次はオリンピック出場を目標に頑張ります。たくさんの応援ありがとうございました。

全国選抜卓球大会に参加して

卓球部　片桐　圭紀

僕はたくさんの人に支えられて、全国選抜卓球大会に出場することができました。

全国大会にシングルスで出場することが目標だったので、出場することができてとてもうれしく思いました。

大会会場では、練習のときから音楽が流れ、選手のやる気を誘発していたのでよいモチベーションで練習を行うことができました。また、周りを見ると全国に名を連ねる人や世界大会に出場している人もいて興奮しました。

試合は一勝一敗で予選リーグで敗退してしまい決勝トーナメントには残れませんでしたが、良い経験ができたと思います。僕は大学に進学しても卓球を続けます。僕の志望している大学は、卓球がとても強い国立大学です。そこで日々の練習を積み重ねて全国大会を目指します。また、勉強もおろそかにすることなく良い成績を残したいと思っています。

読んでいただきありがとうございました。

東北高等学校弓道選抜大会に出場して

弓道部　佐藤麟太郎

私は県選抜弓道大会で団体優勝、県新人大会で団体準優勝、個人三位となり、団体と個人で東北選抜大会、団体で全国選抜大会、東日本大会への出場権を獲得しました。

東北大会での意気込みとして団体では全国に繋がる射をすること、個人では気負わず堂々と引くという気持ちで臨みました。しかし、会場の緊張感と慣れていない屋内弓道場に完全に飲まれ、決勝に進むことはできませんでした。

滋賀の全国大会では東北大会以上の強豪校が出揃い、会場の雰囲気も高揚感に包まれていることと予想します。けれども、夏、秋の二度の東北大会の経験を糧に、自分が落ち着いて丁寧に弓を引いてチームを牽引し、四人＋顧問で好成績を残せるよう、頑張ります。

インターハイに出場して

フェンシング部　渡部　有未

私たちフェンシング部は八月に宮城県で行われた全国高校総体に出場しました。

昨年の大会では、自分の力不足で先輩方の力になれず悔しい思いをしていたので、自分が必ずチームに勝利を導ける選手なるという気持ちでこの一年間、練習に向き合ってきました。しかしその気持ちとは裏腹に全国高校総体直前に手の手術をせざるを得ない状況になり、不安を抱えたまま大会をむかえました。それでも強い気持ちで全国の舞台に挑めたのは仲間や先生方、保護者の方々の声が背中を押してくれたからだと思います。そのおかげで、団体戦では三回戦で敗れはしたものの、シード校とベスト８を賭けて校長先生や、山形県の選手たち、保護者の方々の応援の中、接戦を繰り広げることができました。

私がこの大会で学んだのは、勝利はチームで掴むものだということです。相手と向き合うのは一人だとしても、決して一人で戦っているのではないということを教えてくれた仲間に感謝しています。そして、三年間支えてくださった顧問の先生、保護者の方々、本当にありがとうございました。今回経験したことを原動力として、また次の目標に挑戦していこうと思います。

全国高総文祭を終えて

CSS部　渡邊　千紗

私は、宮城県石巻市で開催された全国高総文祭の自然科学部門に参加してきました。私は本校と山形大学工学部の城戸淳二教授が主催する「城戸淳二塾」に入塾し、山形大学工学部の西岡彰浩教授の下で「米粉パンと焼成温度・時間の関係」というテーマで研究させていただきました。今回の全国高総文祭ではこのテーマで研究発表を行いました。

当日は専門用語を知らない人にも伝わりやすいよう自分なりに工夫しながら発表することができました。普段どおりの発表が出来たと思います。私が一番伝えたかった「米粉パンの魅力」が聞いてくれた人には伝わったのではないかと思っています。また、発表後には様々な意見や質問をもらうことができ、これからの研究の糧となりました。私にとって高校生活最後の研究発表の場となりましたが、悔いも残らず貴重な経験となったと思います。

今回の発表会にはコアスーパーサイエンスクラブの後輩達も応援に来てくれました。大会中の交流や巡検を通して部全体の絆も深まったと思います。後輩達には来年度に向けて、楽しく研究活動を頑張ってほしいと思います。

バイオサミットに参加して

CSS部　白石　茜莉

今年の七月にバイオサミットに参加しました。バイオサミットとは毎年七月末に鶴岡市の慶應義塾大学先端生命科学研究所で行われる、生物分野の研究発表会です。私は部活で魚の骨の変異体の研究をしていて、今年は二回目の参加でした。昨年は先輩の研究発表を聞くだけでしたが、今年は自分が発表する立場でとても緊張しました。

発表では審査が行われますが、審査員は皆最先端の研究を行っている研究者であるため、鋭い質問がたくさんあり、うまく説明できない場面もありました。悔しかったですが、とてもよい経験となりました。また、他校の生徒の研究発表を聞きましたが、自分の研究よりレベルが高く驚きました。驚いたのと同時に、学べるものもたくさんあり、今後の研究につなげていきたいと思いました。色々な意味で成長できたバイオサミットだったと思います。

サイエンスキャッスル シンガポール大会を経験して

CSS部　横山　夏海

サイエンスキャッスルでは、「火星のテラフォーミングにおけるシアノバクテリアの探索」という題で発表しました。毎日、サイエンスキャッスルに向けて準備することは大変でしたが、私が参加できずに負担が大きくなりながらも研究を進めてくれた同じ研究チームの三人や、去年シアノバクテリアの研究をした先輩方の頑張りが励みになりました。たった七分間の発表ですが、夜遅くまで残って研究を進めてきたその成果を発表し、賞をいただくことができてとても嬉しいです。

また、日本だけでなくシンガポールやマレーシアの生徒とも交流を深め、文化や感覚の違いが発見できて面白かったです。海外に行くときは、フェイスブックをいれて友達のアカウントをゲットすることが、帰国したときに後悔しない秘訣だと思いました。そして、今回はマリーナ・ベイ・サンズの中に入ることができ、とても感動しました。次に来るときには泊まりたいです!!

第三十二回全国高等学校文芸コンクール 小説部門 入選 ～挑戦～

新聞文芸部　原田夕華子

今年度は、家族愛と友情をテーマにした作品を発表させていただきました。血の繋がらない母親と兄との関係に悩む主人公が、転校生との友情を通して心を開いていく、といった内容になっています。執筆を通して改めて、誰かが身近にいてくれることの有り難さと温かさを感じました。また、人と支え合っていくことの大切さを、強く強く感じました。

今回の作品作りは、私にとって自分の力を高める挑戦となりました。過去に出させていただいた作品とは違い、この作品にはファンタジー要素が含まれていません。比較的自分たちの日常生活に近い設定にし、主人公の感情の変化を意識して、共感していただけるような作品を目指しました。まだまだ未熟な作品であるにも関わらず、このように評価していただけたことを大変有り難く思います。この作品が、大切な人について考えるきっかけとなれば幸いです。残り少ない部活動を、更に自分を成長させられる充実したものにしていけるよう頑張ります。

平成29年度部活動 活動報告

文化部

◇美術部

顧問　丸山あき子
前部長　田近裕子
現部長　服部歩果
　　松田千穂

美術部の一年

私たち美術部は、現在二年生六名、一年生三名の計九名で毎日活動しています。油彩をはじめ、水彩や立体制作などに取り組んでいます。

六月の美術部員・OB合同展ではOBの方々からアドバイスを頂き、自分の感性に磨きをかけるとともに、今後の課題を見つける良い機会となりました。八月の地区高校美術展では、全員が出展し、一名が特選、三名が奨励賞をいただきました。十月の県高校美術展では、県内の高校生の作品から多くの刺激を受けることができて、とても良い体験となりました。

今後も仲間たちと切磋琢磨を重ね、自分らしさをより表現できるよう活動していく所存ですので、応援よろしくお願いします。

◇吹奏楽研究クラブ

顧問　土井広一
前部長　進藤美沙
現部長　大町愛緒衣
　　鹿俣紗那

今年度の活動を振り返って

吹奏楽研究クラブは、各種コンクールへの出場や定期演奏会の開催、施設を訪問しての出前ライヴなどを行っています。コンクールのみならず、一致団結し一つの作品を作り上げることのできる充実感や、聴き手の方に楽しんでいただけた際の喜びは、音楽に携わる者の特権であると感じています。

昨年の全日本吹奏楽コンクールでは、「中国の不思議な役人」という曲に挑戦しました。東北大会出場を目標に掲げ活動してきましたが、結果は惜しくも涙をのむものでした。しかし、興譲館としては数年ぶりの県大会金賞をいただき、全員で喜びを分かち合うことができたと思います。三年生の先輩方が何度もトロフィーにふれていた光景を忘れることができません。さらに多くの方に楽しんで頂けるよう、精進する所存です。

◇新聞文芸部

顧問　芳賀有美子
前部長　多田綾乃
現部長　宍戸脩将

新聞・文芸部の活動

日頃、ぶんぶんぶの愛称で親しまれている私たちは火曜日と木曜日の週に二回、活動を行っています。日常活動としては日頃から読書を行っています。ジャンルは問わず各々、好きな本を読んで技術を向上させています。好きという最大の原動力をもって自分の思う課題にどんどん挑戦していくような活動を日頃から行っています。

年間を通しては主に新聞講習会や文芸講習会などに参加し、他校との交流の中で自分の考えと他の人の考えなどを対比させながら、自身のレベルアップを行いました。その成果はこれから発行する小説と新聞に如実に表れますので、ぜひ、ご期待下さい。

そして、これからもぶんぶんぶをよろしくお願いします。

◇調理科学部

顧問　渡部弘美
前部長　宮下説子
現部長　本田愛莉
　　森下由梨

「調理科学部の一年」

調理科学部は調理、科学研究、茶道など様々な活動に取り組んでいます。また、畑には里芋や雪菜などを農家の方を招いて栽培しました。今年の興譲祭では定番のワッフルと新たにレモンケーキを販売しました。レモンケーキは四月から試作を重ねいろんな問題点を解消して完成し、沢山のお褒めの言葉をいただきました。また、茶道の先生にコーチとしてご指導いただき興譲祭や南原文化祭で成果を発揮しました。茶道体験から作法だけでなく礼儀や挨拶など日本人としての振る舞いも学ぶことができました。

また、今年もりんごスイーツコンテストに参加してグランプリと奨励賞を受賞し、十二月には工学部主催の米粉レシピコンテストに出場し、最優秀賞を受賞しました。このような多彩な活動を楽しめるのも顧問の渡部先生、宮下先生そして、家族の支援があってこそです。多くの人に感謝しながらこれからの部活もがんばります。

◇音楽部

顧問　後藤美穂
前部長　山口英雄
現部長　佐澤根美咲
　　竹里緒

音楽部の活動について

私達は、女声十二人・男声七人で活動しています。普段は発表会に向けて練習をしていますが、今年はボランティア活動にも力を入れています。

老人ホームや児童会館を訪問し、施設の方々や子供たちに歌を披露したり、一緒に歌ったりすることで地域の方との交流を深めました。

ボランティア先の方々はとても喜んでくださり、私達もそれをやりがいとし、自信にすることができました。これからも一人ひとりが歌うことを楽しみ、聴く人の心に響く合唱を目指していきたいと思います。

◇ＥＳＳ

顧問　松尾　翠
前部長　今井康広
現部長　丸田大空
安部菜々子

活動を通して学んだこと

今年度、ＥＳＳ部は英語を使って様々な活動を行ってきました。普段の活動では、ＡＬＴのジェイミー先生と会話やゲームを通して実践的な英語力を身につけてきました。四月には福島県にあるブリティッシュヒルズへ行きました。そこでは様々なレッスンや買い物まで、活動のすべてを英語で行うため、楽しみながらも、英語で自分の意見を伝えようとする積極性が身につけられたと思います。また、国によって文化や意識に違いがあることも実感することができ、興譲祭ではそれを多くの人へ伝えようと様々な工夫をしました。十二月にはディベート大会に参加し、他校の生徒の英語力に圧倒され、自分たちももっと頑張らなければ、と感じました。他にも、英語俳句コンテストや絵本翻訳コンクールなどに応募しています。

この一年で、英語を通して様々なことを学ぶことができました。来年度も様々な活動を行っていきたいです。

◇ＣＳＳ部

顧問　熊坂　克
前部長　江袋晴菜
現部長　佐山口大輔
白原友彦
石田脩平
茜野
莉

毎日が発見

興譲館コアスーパーサイエンスクラブでは日々、自分が興味のある分野について研究や実験を行っています。生物分野や物理分野、情報分野などがあります。また、日ごろの研究の成果を発表するために学会や各種大会に参加したり、米沢で行われるお祭りなどで科学実験教室を開催しています。さらに、毎年コアＳＳクラブの二年生はイノベーター育成塾に参加します。イノベーター育成塾とは、山形大学工学部の研究室に一人ずつ配属させて頂き、大学生とともに研究を行う取り組みです。普段、高校では経験することを体験することができます。コアＳＳクラブには毎日、新しい発見があります。発見を楽しみながら今後も活動を頑張りたいです。

運動部

◇野球部

顧問　多田貞春
五十嵐雄大
佐野友彦
前部長　鈴木耕太朗
現部長　佐藤豪郎

敗北は自分たちに大きな成長をもたらしてくれました。三年生の人数が少なく、一・二年生も試合に出場できるというチーム状況で臨むことになった今年の夏。一回戦は突破する事ができましたが、二回戦で敗退しました。この悔しさを拭い切れないまま、自分たちが主体の新チームとなり、秋季大会が始まりました。しかし、一次予選で米沢工業高校に負けて、自分たちの「甘さ」を、再び知ることとなってしまいました。そこから目標を達成するために、全員が本気になって練習を重ねました。迎えた県大会では、私立電波工業高校に地力の強さで競り負けました。しかし、この三つの敗北が、自分たちを成長させてくれています。この悔しさを忘れず、成長を続けて、必ず甲子園にいきます。

◇陸上競技部

顧問　落合　祐
前部長　竹田遥也
現部長　柏倉拓斗

地を駆ける者達

私たち陸上競技部は現在二年生十四名、一年生十名、計二十四名で活動しています。今年も地区高校総体、地区新人大会など様々な大会があり、一人ひとりが日々の成果を発揮することができました。その中で自分の目標を達成したり、新たなる課題が見つかったりと色々な意味で成長したシーズンだったと思います。現在はシーズンが終わり、冬季練習に入りました。大会がなく意識が低下しがちな冬期間でどれだけ目標を高く持ち質の高い練習ができるかが来年の結果を大きく左右します。シーズン中で見つけた個人の課題を改善するために気を抜かずにがんばっていきます。立ち止まらず、陸上部みんなで走って、走って、走りまくります！

◇バレーボール部

顧問　後藤由香
前部長　寺澤聡
現部長　飯田静空
矢ノ目樹

バレーボール部は、現在一・二年生の選手七人、マネージャー三人で活動しています。新チーム始動の際に、「地区優勝・県ベスト８」を目標に決め、毎日の練習に取り組んできました。僕たちのチームは、高校からバレーを始めた選手が半数以上で、最初はパスもうまくつながらず、とても大変でした。しかし、毎日の練習の成果もあり、九月の安部杯、十一月の地区新人戦では三位になることができました。

特に思い出に残っているのは、夏合宿です。午前・午後・夜、ひたすらレシーブの練習をしました。ボールが床につくその一瞬まで、全力で追いかけ、みんなで必死に食らいつきました。また、食事も野菜中心でとても辛いものがありましたが、みんなで一つ一つ乗り越えていきました。

ＯＢの方々や保護者の皆さんから、いつも多大なご支援をいただいているので、結果で恩返ししたいと思います。今後も、応援宜しくお願いします。

◇バドミントン部

顧　問　西部智広
　　石黒吉寛
前部長　水戸部龍介
　　今井康広
現部長　黒金仰太

バドミントン部は西部先生、石黒先生、今井先生のご指導のもと、三年生十七名、二年生十六名、一年生十一名の計四十四名で活動を開始しました。三年生の最後の大会である地区高校総体に向けて、一年生から三年生までチーム一丸となって大会に臨むことができました。三年生が引退して、地区新人大会を迎えましたが、全員で県大会に出場することはできませんでした。しかし、この悔しさをバネにして、日々の練習の一球一球を大事にし、目標である県大会出場を目指してがんばっていきたいです。そして、チームの団結力もさらに深めていき、県大会出場より上の高みをチーム全員で目指していきたいです。

◇サッカー部

顧　問　齋藤幸司
前部長　山口優
現部長　川上悠真
　　藤田歩夢

今年度の反省と来年度の抱負

本校サッカー部の目標である『県優勝・Y1昇格』の実現に向けて、チーム一丸となり日々の活動に取り組んできました。

春の地区総体では、地区三位という成績で県大会に駒を進めることができました。県大会では一回戦を快勝し、続く羽黒高校との二回戦は全力を尽くしたものの悔しい敗戦となりました。

春の悔しさを胸にスタートした新チームでしたが、自分たちの思うようなプレーができず、ミーティングや日々の練習で、これから目指すべき方向性をチーム全員で共有してきました。その結果、徐々にではありますがチーム力を向上させていくことができました。そうして臨んだ県新人大会では、初戦の強豪校山形中央高校に敗れはしたものの、次につながる試合をすることができました。

日頃から私たちを支えてくださっている方々、サッカーができることに感謝し努力していきます。

◇バスケットボール部男子

顧　問　廣瀬辰平
前部長　山口大輔
現部長　小池直輝
　　佐藤康太

後悔しないように

今年度、私たち男子バスケットボール部は三年生四名、二年生九名、一年生十三名で活動してきました。

優勝を目標に臨んだ地区総体では、一回戦は勝利したものの二回戦で敗戦という結果でした。そこでの悔しさを受けて更に練習を重ねて、三年生との最後の大会、県高校総体に臨みました。この大会では一回戦を突破し二回戦で惜しくも敗北。負けてしまい悔しさもありましたが、先輩方の諦めない姿に感動しました。

先輩方が引退し、今私たちは昨年同様、地区優勝を目標に走るチームを目指して練習に取り組んでいます。

新人戦は今年度からリーグ戦になって、結果は二戦二敗という苦しい結果でした。自分たちの課題がたくさん見つかったとともに、今のままでは後悔する結果になると、自分たちの練習を見つめ直すきっかけになりました。来年の高校総体で今回こそ目標を達成できるよう、後悔しない結果で終われるよう、これからの練習に励んでいきます。

残り半年程度の短い時間ですが、自分たちに関わる全ての人への感謝の意を忘れることなく、チーム一丸で頑張ります。

◇バスケットボール部女子

顧　問　小林啓明
　　山口大輔
前部長　片平涼
現部長　廣居栞

「日々前進」

今年度、女子バスケットボール部は三年生六名、二年生六名、一年生六名の計十八名で始動しました。地区高校総体では初戦は突破したものの、準決勝で敗れ、目標であった地区優勝は果たすことが出来ませんでした。そのため県高校総体に向けて、自分達の伸ばすべき長所はどこか、改善すべき課題はどこかをしっかりと考え、日々練習に励みました。県高校総体では東海大山形高校と対戦し、惜しくも負けてしまいましたが、先輩方からはボールへの執着心、勝利へのこだわり、最後まで諦めない強い気持ちなど、たくさんのことを学びました。個性ある私達のことをまとめ、引っ張ってくださった先輩方にはとても感謝しています。

新チームでは強いディフェンスを基盤に、部員全員がそれぞれのポジションで点を取れるようなチーム、そしてトランジションの速い、走れるチームになれるように日々練習を重ねてきました。地区新人大会では、初戦勝利しましたが、一番のライバルともいえる九里学園高校に代表決定戦で負けてしまい、県大会への出場はなりませんでした。しかし、大会の中でも試合を重ねる毎に確かな成長が感じられ、多くの収穫と課題を得た大会でした。興譲館の練習時間は決して多くありませんが、練習の質を大事に、全員が意図を持った練習を出来るように頑張っていきます。

私達にご指導してくださる顧問の先生方、応援やサポートしてくださる保護者の方々、先輩方に感謝し、自分達らしいプレーが出来るように、部員全員で目標に向かって日々前進していこうと思います。

◇ソフトテニス部男子

顧　問　猪俣幸一
　　伊藤謙汰
前部長　竹田優斗
現部長　村山竜輝

私たち男子ソフトテニス部は三年生六名、二年生十名、一年生十二名で活動してきました。

地区高校総体では、久々に団体優勝を果せましたが、個人では三ペアが県高校総体への出場権を獲得したのみに止まりました。

続く県高校総体では、団体地区二位として臨んだものの、個人・団体六試合全敗戦と悲惨な結果でした。

地区高校新人大会では、団体は今回も優勝でき、個人も二年村山・澤村ペアが優勝、一年髙野・鈴木ペアが三位（準決勝で村山・澤村にファイナル負け）、同今井・

須藤ペアがベスト８（準々決勝で同）と二年の上達も実感できる大会でした。

県高校新人大会では、個人で村山・澤村ペアが三回戦、その他四ペアは二回戦まで、団体は県高校インドア大会出場権のかかった二回戦で敗退しました。

地区では何とか勝てるものの、県では結果が出せず、まだまだ力不足であることは間違いありません。これから二年・一年の総力を高め、県以上で戦えるチームになるべく精一杯頑張っていきます。

◇ソフトテニス部女子

顧　問　狩野章和
前部長　菅野理穂　伊藤謙汰
現部長　髙橋奈都

女子ソフトテニス部は今年度、三年生十一人、二年生三人、一年生三人で活動してきました。頼れる三年生が引退してしまった後は、人数が少ない分一人一人が高い意識を持ち、声を出して練習してきました。新体制で挑んだ地区新人体育大会では個人戦で一ペアが県大会出場を果たしましたが、団体戦では悔し涙を流す結果となりました。改めて、自分達の未熟なところや競りぎわの一本の重さを学びました。毎日の練習の中で、大会で負けた悔しさを忘れず、支えてくださる保護者や先生方、外部コーチたちのためにも団体の強さを意識して一丸となって切磋琢磨していきたいと思います。

◇フェンシング部

顧　問　小原秀樹
前部長　山口英雄　金子綾乃
現部長　八巻史緒里

今年度も私たちフェンシング部は、インターハイや東北大会など、上位大会での活躍という目標を掲げ活動してきました。

インターハイへは女子団体と男女個人戦に出場し、女子個人エペと、女子団体では入賞まであと一歩というところまで勝ち進むことができました。また、東北大会では四年ぶりに男女アベックでの団体出場を果たすことができ、個人戦では男子のフルーレと女子エペで入賞することができました。

新体制になった私たちも先輩たちの目標を引き継ぎ、地区新人、県新人大会と男女団体で優勝することができました。来年度は男女そろってインターハイに出場することができるよう、全国を見据えて練習に励んでいきたいと思います。

これからも、指導してくださる顧問の先生方、ＯＢ、ＯＧ、保護者の方々への感謝を忘れず部員一同、精一杯頑張ります。

◇卓球部

顧　問　渋谷淳一
前部長　菅沼正
現部長　金子晃基　井上潤弥

新体制になって

三年生が引退し、新体制になりました。私たち卓球部は十三名で活動しています。昨年度までの課題改善を中心に活動してきて、新人戦では男女ともに団体三位に入賞しました。練習内容としては、昨年度までのメニューに休日はサーブ練習、多球練習をプラスし、課題練習では、みんなが自己分析し、個々の課題解決に取り組んでいます。これからの目標としては、来年の地区大会で団体優勝、個人戦は全員が県大会出場、最終目標としては東北大会以上進出です。今の私たちから見れば遠い目標ですが、目標に向かって改善を重ね、個々の力はもちろんのこと、チーム力を高めて実現させます。先輩方が残してくれたものを受け継ぎ、支えてくださる方々に感謝の気持ちを持って一球一球プレーしていきます。

◇水泳部

顧　問　小林健也
前部長　橋本氏居恵美
現部長　藤倉萌映

今年度、水泳部は三年生二名、二年生二名、一年生五名の計八名での活動となりました。

私達水泳部は先輩後輩関係なく仲が良いことが自慢です。各自が所属しているクラブチームで他校の水泳部の人も一緒に一生懸命練習を行っています。多い時には八〇〇〇ｍを超える練習で競技力向上だけでなく精神力、忍耐力も付けてきました。

今年度は昨年度に比べて、部員数も増え、女子は念願のリレーを組むことが出来ました。夏の高校総体の地区大会では全員が好成績を残し、県大会に出場することが出来ました。県大会では個人で多くの人が結果を残し東北大会出場を決め、リレーでも二種目とも東北大会出場を決めることが出来ました。

今まで練習を盛り上げ引っ張って下さった先輩方に今年度以上の結果を残せるように、今まで以上に皆で協力して、一つ一つの練習を大切に頑張っていこうと思っています。また、今年度は沢山の方々に支えられてきました。支えて下さる全ての方々に良い結果を残すことができるようにこれからもより一層頑張っていきます。応援よろしくお願いします。

◇山岳部

顧　問　菊地篤
前部長　佐藤秀和
現部長　粟野輝祐志

改革

山岳部の主な活動は、登山に関するスキルの向上です。今年度は既に引退された三年生二名、四月に入部した新入部員一名と二年生二名での活動でした。山岳部に携わる方々のおかげで充実した活動ができますことを厚く感謝申し上げます。

今年度は山岳部の改革を目指して活動の内容をより広いものとなるような活動を行いました。山で必要とされるのは、体力は勿論のことですが同様に知識をも要します。そこで図書館を有効に使い探究的に知識を深めました。その成果もあり地区新人では最優秀パーティーに選出されました。次に力を入れた改革活動はＳＮＳでの情報発信です。これまであまり伝えることのできなかった自然の魅力を、より多くの方々に知っていただけるようになったと思います。

今後も自分たちのスキルを磨きつつ、山岳部の活動や自然の魅力を伝えられるよう一層精進してまいります。

◇柔道部

顧　問　吉田康輔
前部長　中村紘二郎
須嵜亮太

柔道部は今年度、三年生二人で活動してきました。顧問の先生と協力して、複数

部員がいたときよりも目標に向かって日々劣らない稽古に稽古を励んできました。

主に平日は学校で、休日は他校へ出稽古に行き、いろいろなスタイルの人と練習をして経験を積んでいます。また、沢山の出稽古をしたことで、他校の人達との会話が増え、楽しく柔道をすることができ最後まで続けて行くことができました。来年度は柔道部員が入部し柔道部の活動が活発になることを期待しています。この私の頑張りが次の世代につながればしてきた沢山の苦労は少しでも報われるかなと思います。部活動もそうですが、勉学にも力を入れて、米沢興譲館の「文武不岐」の精神のもとにこれからの人生を精進していきたいと思います。

◇剣道部

顧　問　五十嵐　弘一
前部長　小林　健也
現部長　髙梨和樹・遠藤鈴香
　　渡部健吾・奥山さ久來

現在剣道部は、男子八人、女子七人の計十五人で活動しています。短い稽古時間の中で、各個人や団体の目標に向けて日々稽古に励んでいます。

三年生が抜けて、新体制で迎えた地区新人大会や県新人大会では、チームとしてたくさんいいところもあり、逆に改善しなければならないところもたくさん発見できました。一本の重みや、つなぐ剣道の大切さを改めて考えさせられました。毎日の積み重ねを大事にして、来年度の春の高体連や県総体やその先にも繋がるようにしていきます。

◇弓道部

顧　問　原田　知明
前部長　川原吹　いつみ
現部長　生田　緑
　　鈴木　宏征

興譲館弓道部は、二年生十一人と一年生二十一人で活動しています。今年度も先輩方に続き、夏は東北大会に進出し、県選抜大会優勝や全国・東北弓道選抜大会出場・東日本弓道大会出場を決めたりなどの結果を残しています。昨年度の先輩方のご指導や、お忙しい中でもお時間を見つけて指導をしていただいた顧問の先生方、影で支えてくれる家族のおかげです。新しい代に変わってから、部の運営など苦労することが多々ありますが、部員皆で協力して、乗り越えていきたいです。冬期間は寒い中での練習になりますが、集中を切らさず、一回一回の射に全力を注ぎ、来年の高校総体でも、さらに上の成績を目指して頑張っていきたいと思います。

私たちが日々充実した活動を行えるのは、支えてくださる方々のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、これからも部員一丸となって努力していきます。

◇ホッケー部男子

顧　問　今崎　徹郎
　　横山　伸一
前部長　氏居　恵美
現部長　太田　舜
　　遠藤　福太朗

一点の壁

私たち男子ホッケー部は、二年生十一名、一年生十名、計二十一名で活動しています。唯一の三年生が七月に引退し、私たちはインターハイ出場を新たに目標として、日々練習を重ねています。

部員の大半が初心者であるため、新チームのスタートは、とても不安でした。徐々に新チームに慣れ、着実に自分たちのホッケーを創り上げたところでの東北選抜大会。初戦の三沢戦は、入部以来、一番の悔しい思いをしました。得点チャンスは沢山ありましたが、それを決めきれず、後半残り十分で先制点を入れられて、敗退しました。しかし、例えようのない悔しさは、これからのやる気となりました。

来年の春に勝利し、笑い合うためにも、部長として、この経験を無駄にせずに、しっかりとチーム全体のスキルアップを図ることが今の最大の役割だと強く感じています。一点で泣かないためにも・・・。

◇ホッケー部女子

顧　問　横山　伸一
　　今崎　徹郎
前部長　氏居　恵美
現部長　長谷川　千尋
　　長谷川　真帆

私たち女子ホッケー部は、一年生十人、二年生六人の計十六名で活動しています。高校から始めた人ばかりなので、同じチーム内であっても常にライバル意識をもって練習しています。また、自分の課題は何かを理解して練習をしているので、短時間でも充実した練習ができています。

ホッケーはあまり有名なスポーツではないので、試合をするために県外に遠征にいきます。新チームになってからも、新潟・東海に遠征に行き、試合の経験をつんできました。経験者と一対一では負けてしまうかもしれませんが、チームで負けないこと・粘り強い守りをすること、を目標にして、春の大会で米商に勝てるようにがんばります。

◇スキー部

顧　問　猪俣　幸一
　　設楽　渉
現部長　菅沼　正
　　中沢　勇気

昨年に引き続き二年男子二名・女子一名での活動をしています。

夏場のトレーニングに加え、男子一名は北海道、女子は海外・北海道合宿にも参加し、雪上トレーニングを重ねてきました。

県高校スキー大会では、男子大回転二十九位・三十四位、女子同十位、男子回転十九位・二十四位、女子同十四位という結果に終わり、いずれもインターハイへは僅かに届かず、女子の東北高校選手権への出場権を得るに止まりました。

青森県で開催された東北高校選手権大会では、女子回転で十八位（大回転は途中棄権）という結果でした。

女子は三月の全国高校選抜大会の出場権を得ており、今後、男子一名も出場権獲得を目指し、各種大会にチャレンジしていきます。

平成29年度置賜地区高等学校総合体育大会各競技学校対抗成績一覧

No.	種目名	男子 優勝	男子 2位	男子 3位	男子 3位
1	陸上競技	九里学園	米沢中央	長井	
2	体操 新体操				
	体操 体操競技				
3	登山	最優秀 米沢工業	優秀 **米沢興譲館**・米沢東		
4	剣道	米沢中央	**米沢興譲館**	長井	米沢工業
5	柔道	米沢中央	長井工業	米沢工業	置賜農業
6	弓道	米沢工業	**米沢興譲館**	米沢東	
7	バスケットボール	米沢中央	長井	長井工業	米沢東
8	バレーボール	米沢中央	南陽	**米沢興譲館**	
9	サッカー	米沢工業	米沢中央	**米沢興譲館**	
10	ソフトボール				
11	ソフトテニス	**米沢興譲館**	米沢工業	南陽	長井
12	卓球	九里学園	米沢中央	長井工業	**米沢興譲館**
13	バドミントン	米沢工業	**米沢興譲館**	南陽	長井工業
14	フェンシング	米沢東	**米沢興譲館**		
15	ホッケー	置賜農業	**米沢興譲館**		
16	テニス	米沢中央	九里学園	長井工業	荒砥
17	自転車	米沢工業			
18	水泳・競泳	長井	九里学園	米沢工業	

	種目名	女子 優勝	女子 2位	女子 3位	女子 3位
1	陸上競技	九里学園	米沢中央	**米沢興譲館**	
2	体操 新体操				
	体操 体操競技				
3	登山				
4	剣道	米沢中央	米沢商業	**米沢興譲館**	長井
5	柔道	置賜農業	南陽	長井	
6	弓道	長井	九里学園	**米沢興譲館**	
7	バスケットボール	九里学園	南陽	長井	**米沢興譲館**
8	バレーボール	米沢中央	長井	九里学園	
9	サッカー	米沢中央			
10	ソフトボール	米沢中央	長井	九里学園	米沢東
11	ソフトテニス	米沢商業	米沢東	長井	米沢工業
12	卓球	米沢中央	長井	南陽	**米沢興譲館**
13	バドミントン	九里学園	長井	**米沢興譲館**	米沢商業
14	フェンシング	**米沢興譲館**	高畠		
15	ホッケー	米沢商業	**米沢興譲館**		
16	テニス	米沢中央	荒砥	九里学園	
17	自転車				
18	水泳・競泳	長井	**米沢興譲館**	九里学園	

平成29年度置賜地区高等学校新人体育大会各競技学校対抗成績一覧

No.	種目名	男子 優勝	男子 2位	男子 3位	男子 3位
1	陸上競技				
2	体操 新体操				
	体操 体操競技				
3	登山	最優秀 **米沢興譲館**	優秀 米沢工業	奨励賞 米沢東	
4	剣道	米沢中央	**米沢興譲館**	米沢工業	長井
5	柔道	米沢中央	長井工業	長井	置賜農業
6	弓道	長井	**米沢興譲館**	置賜農業 長井工業 米沢工業	
7	バスケットボール	米沢中央	米沢東	長井	米沢工業
8	バレーボール	米沢中央	米沢工業	**米沢興譲館**	
9	サッカー	米沢中央	米沢工業	**米沢興譲館**	長井
10	ソフトボール				
11	ソフトテニス	**米沢興譲館**	長井	米沢工業	米沢商業
12	卓球	米沢中央	九里学園	**米沢興譲館**	南陽
13	バドミントン	米沢工業	長井	南陽	九里学園
14	フェンシング	**米沢興譲館**	米沢東		
15	ホッケー	置賜農業	**米沢興譲館**		
16	テニス	荒砥	米沢中央		

No.	種目名	女子 優勝	女子 2位	女子 3位	女子 3位
1	陸上競技				
2	体操 新体操				
	体操 体操競技				
3	登山				
4	剣道	米沢中央	**米沢興譲館**	米沢商業	長井
5	柔道				
6	弓道	米沢東	米沢商業	長井	
7	バスケットボール	南陽	長井	九里学園	**米沢興譲館**
8	バレーボール	米沢中央	南陽	九里学園	
9	サッカー	米沢中央			
10	ソフトボール	米沢中央	長井	九里学園	南陽
11	ソフトテニス	南陽	米沢東	長井	米沢商業
12	卓球	米沢中央	長井	**米沢興譲館**	南陽
13	バドミントン	九里学園	**米沢興譲館**	長井	荒砥
14	フェンシング	**米沢興譲館**	米沢東	高畠	
15	ホッケー	米沢商業	**米沢興譲館**		
16	テニス	米沢中央	荒砥		

平成29年度大会・コンクール等の結果一覧

体育系部活動	平成29年度地区高校総体	平成29年度県高校総体	平成29年度地区高校新人体育大会	平成29年度県高校新人大会	その他の大会
陸上競技	【男子】 100m　第５位　佐竹弘太朗 　　第７位　柏倉拓斗 200m　第４位　佐竹弘太朗 400m　第７位　明間大晟 800m　第５位　須藤寛天 400mH　第６位　山本大輝 　　第８位　長洸太 3000mSC　第５位　竹田星音 　　第８位　布施英太 ４×100m　第３位 渡部羅冴・佐竹弘太朗 柏倉拓人・明間大晟 ４×400m　第３位 斎藤隆太・須藤寛天 明間大晟・竹田遥也 やり投　第６位　佐竹弘太朗 【女子】 100m　第４位　前山すみれ 　　第７位　小関みゆ紀 　　第８位　安部咲希 200m　第５位　前山すみれ 400m　第８位　佐野智香 800m　第５位　花輪みやび 1500m　第５位　黒田愛奈 3000m　第６位　平遥夏 100mH　第２位　佐藤和 　　第５位　髙橋愛理沙 　　第６位　飛塚咲瑛 400mH　第５位　井上美羽奈 ４×100m　第２位 安部咲希・前山すみれ 小関みゆ紀・佐藤和 ４×400m　第３位 佐野智香・前山すみれ 花輪みやび・井上美羽奈 走幅跳　第２位　佐藤和 三段跳　第６位　安部優歩 2000mSC　第１位　黒田愛奈	【女子】 ４×100m　第３位 安部咲希・前山すみれ 小関みゆ紀・佐藤和 →東北大会出場 100m　第６位　前山すみれ →東北大会出場 100mH　第３位　佐藤和 →東北大会出場	【男子】 100m　第１位　佐竹弘太朗 　　第２位　柏倉拓斗 200m　第４位　佐竹弘太朗 　　第６位　柏倉拓斗 400m　第８位　明間大晟 800m　第７位　小関隼矢 5000m　第８位　竹田星音 400mH　第５位　山本大輝 　　第７位　長洸太 3000mSC　第３位　竹田星音 　　第４位　布施英太 ４×100m　第２位 明間大晟・佐竹弘太朗 渡部羅冴・柏倉拓斗 ４×400m　第４位 明間大晟・小関隼矢 柏倉拓斗・佐竹弘太朗 【女子】 100m　第７位　井上美羽奈 200m　第８位　井上美羽奈 800m　第５位　花輪みやび 1500m　第３位　黒田愛奈 3000m　第３位　黒田愛奈 400mH　第５位　井上美羽奈 ４×100m　第５位 安部優歩・井上美羽奈 花輪みやび・佐野智香 ４×400m　第３位 佐野智香・花輪みやび 井上美羽奈・黒田愛奈 走幅跳　第７位　安部優歩 三段跳　第４位　安部優歩	【男子】 3000mSC　第８位　竹田星音 ４×100m　第８位 明間大晟・佐竹弘太朗 渡部羅冴・柏倉拓斗	【女子】 東北高校総体 100mH　第３位　佐藤和 →全国高校総体出場 全国高校総体 100mH　準優勝　佐藤和
硬式野球	第64回東北地区高等学校野球山形大会置賜地区予選 一次予選 対　高　畠　２－11 二次予選 対　南　陽　３－13	第99回全国高等学校野球選手権山形大会 １回戦 対　鶴岡高専　８－５ ２回戦 対　鶴岡工業　１－４	第70回秋季東北地区高等学校野球山形県大会置賜地区予選 予選一次予選 １回戦 対　米沢工業　０－12 （５回コ） 二次予選 １回戦 対　置賜農業　９－５ ２回戦 対　米沢商業　11－10 第三代表決定戦 対　高　畠　６－１	第70回秋季東北地区高等学校野球山形県大会 １回戦 対　山形電波工業　１－２	
バスケットボール	【男子】 １回戦 対　米沢商業　115－29 ２回戦 対　米沢中央　41－115 【女子】 １回戦 対　高　畠　51－37 準決勝 対　九里学園　42－99 ３位決定戦 対　長　井　61－73	【男子】 １回戦 対　山形明正　74－49 ２回戦 対　山形工業　52－70 【女子】 １回戦 対　東海大山形　35－109	【男子】 予選リーグ 対　南　陽　46－60 対　米沢中央　58－77 【女子】 予選リーグ 対　米沢商業　83－39 対　九里学園　41－91 準決勝 対　南　陽　40－78 ３位決定戦 対　九里学園　58－73		藤井杯・高野杯 【男子】 １回戦 対　山形電波　53－81 【女子】 １回戦 対　羽　黒　37－77 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会山形予選会置賜地区予選 【男子】 １回戦 対　九里学園　75－43 ２回戦 対　米沢中央　50－110 【女子】 １回戦 対　米沢商業　53－21 準決勝 対　九里学園　53－60 ３位決定戦 対　米沢東　54－92
バレーボール	総当たり戦 対　置賜農業　２－０ 対　米沢工業　０－２ 対　長　井　２－０ 対　南　陽　１－２ 対　米沢中央　０－２ 第３位	１回戦 対　東海大山形高校 ０－２	総当たり戦 対　置賜農業　２－０ 対　米沢工業　０－２ 対　長　井　２－１ 対　南　陽　２－０ 対　米沢中央　０－２ 第３位	１回戦 対　山本学園　１－２	安部杯 総当たり戦 対　長井　２－０ 対　米工　０－２ 対　南陽　２－１ 対　米中　０－２ 対　置農　２－０ 第３位
サッカー	予選リーグ 対　長井工業　△０－０ （ＰＫ勝ち） 対　米沢商業　○４－０ 対　長　井　○５－１	１回戦 対　山本学園　○４－０ （前半２－０・後半２－０） ２回戦 対　羽　黒　●０－２ （前半０－１・後半０－１）	予選リーグ（Ａブロック） 対　南　陽　○３－０ 対　米沢商業　○４－０ 対　九　里　○２－１ 対　米沢中央　●０－４ Ａブロック ２位で代表決定戦進出	１回戦 対　山形中央高校 ●１－３	第96回全国高等学校サッカー選手権大会山形県大会 １回戦 対　南　陽　○３－０ ２回戦 対　山形東　●１－１ ＰＫ（４－５）

体育系部活動	平成29年度地区高校総体	平成29年度県高校総体	平成29年度地区高校新人体育大会	平成29年度県高校新人大会	その他の大会
サッカー	５月14日㈯ 対　南　陽　　○４－１ 予選１位で県大会出場 準決勝 対　米沢工業　●０－１ 結果　第３位		代表決定戦 対　長井工業　○４－０ 結果　第３位　県大会出場		２回戦敗退 高円宮杯U－18サッカーリーグ2017山形県リーグ ２部Ａブロック ３勝11敗、勝点９ 第７位
卓球	男子学校対抗　第３位 女子学校対抗　第３位 男子ダブルス 第２位　片桐圭紀・金子晃基 女子ダブルス 優勝　伊藤紗弥香・伊藤愛 男子シングルス 優勝　片桐圭紀	男子学校対抗 １回戦　３－０　鶴岡中央 ２回戦　２－３　山形東 女子学校対抗 １回戦　３－１　谷　地 ２回戦　２－３　酒田東 男子シングルス 片桐圭紀　４回戦敗退 代表決定戦で東北大会出場	男子学校対抗　第３位 女子学校対抗　第３位 女子シングルス 第３位　伊藤愛	男子学校対抗 １回戦　２－３　山形商業 女子学校対抗 １回戦　２－３　鶴岡中央	
ソフトテニス男子	団体 予選Ｂリーグ１－②　長　井 準々決勝　②－０　長井工業 準決勝　②－０　南　陽 決　勝　②－０　米沢工業 優勝　全校県高校総体出場 個人 若月駿・石井陽 村山竜輝・澤村裕真 細越諒真・近藤理人 以上３ペア県高校総体出場	団体 ２回戦　０－③　鶴岡南 ２回戦敗退 個人 若月駿・石井陽 村山竜輝・澤村裕真 細越諒真・近藤理人 １回戦敗退	団体 予選Ｂリーグ ②－１　米沢商業 準決勝　②－０　米沢工業 決　勝　②－１　長　井 第１位　県高校新人出場 個人 村山竜輝・澤村裕真 第１位 髙野涼太・鈴木悠介 第３位 今井友輝・須藤達也 若月駿・石井陽 細越諒真・近藤理人 以上５ペア県高校新人出場	団体 ２回戦　１－②　鶴岡高専 ２回戦敗退 個人 髙野涼太・鈴木悠介 細越諒真・近藤理人 １回戦敗退 今井友輝・須藤達也 若月駿・石井陽 ２回戦敗退 村山竜輝・澤村裕真 ３回戦敗退	県春季選手権大会(ダブルス) 早川慶信・木俣太一 吉野祐紀・髙橋良允 村山竜輝・澤村裕真 １回戦敗退 髙野涼太・齋藤俊紗記 渡部祐大・鈴木悠介 若月駿・石井陽 細越諒真・近藤理人 木村周幹・井上日向 鈴木洋輝・竹田優斗 ２回戦敗退 県春季選手権大会(シングルス) 石井陽 若月駿 １回戦敗退 置賜地区高校夏季リーグ 団体 予選 対　米沢商業　②－１ 米沢東　②－１ 準決勝 対　南　陽　②－０ 決勝 対　長　井　０－② 第２位 国民体育大会県予選 若月駿・石井陽 村山竜輝・澤村裕真 １回戦敗退 吉野祐紀・近藤理人 ２回戦敗退
ソフトテニス女子	団体 予選Cリーグ　③－０　小　国 ②－１　南　陽 準々決勝　０－②　米沢工業 第５位　全校県高校総体出場 個人 金子ののか・垂石りか子 髙橋奈都・石澤思 以上２ペア県高校総体出場	団体 １回戦　０－③　酒田西 ２回戦敗退 個人 金子ののか・垂石りか子 髙橋奈都・石澤思 ３回戦敗退	団体 予選Aリーグ　③－０　小　国 １－②　南　陽 準々決勝　１－②　米沢東 代表決定戦　１－②　米沢工業 個人 金子ののか・髙橋奈都 県高校新人出場	個人 金子ののか・髙橋奈都 ２回戦敗退	県春季選手権大会(ダブルス) 青柳六花・中根あすみ 菅野理穂・小池奈々 田村梨紗・中井陽菜 丹治里彩・齋藤美来 １回戦敗退 安部怜奈・清澤奈々 髙橋奈都・石澤思 ２回戦敗退 金子ののか・垂石りか子 ３回戦敗退 置賜地区高校夏季リーグ 予選 対　米沢商業　１－② 対　小　国　③－０ 準々決勝 対　米沢工業　１－②
柔道	男子個人 66kg級　須嵜亮太　第２位	男子個人 66kg級　須嵜亮太　２回戦敗退			第65回朝日杯争奪置賜地区高校柔道大会 男子無差別 ２回戦敗退　須嵜亮太
剣道	男子団体 予選リーグ 対　高　畠・長工合同　勝利 対　南　陽　勝利 準決勝 対　米　工　代表選　勝利 決勝 対　米　中　敗北 結果　準優勝 女子団体 予選リーグ 対　置　農　勝利 対　米　東　惜敗 対　米　商　勝利 リーグ同率２位となり代表選 対　米　東　勝利 準決勝 対　米沢中央　敗北 結果　第３位	男子団体 予選Ｂリーグ 対　鶴岡工業　１：２　敗北 対　山形東　１：１　引分 結果　リーグ敗退 女子団体 予選Ｂリーグ 対　鶴岡東　２：１　勝利 対　置賜農業　２：０　勝利 対　山形北　４：０　勝利 予選リーグ第１位 決勝トーナメント１回戦 対　左　沢　１：４　敗北 結果　ベスト８ 男子個人 最高ベスト32 女子個人 最高ベスト32	男子団体 予選リーグ 対　置賜農業　勝利 対　南陽米東米商　勝利 対　米沢工業　勝利 準決勝 対　長　井　勝利 決勝 対　米沢中央　敗北 結果　準優勝 女子団体 予選リーグ 対　米　東　勝利 対　米　商　勝利 準決勝 対　長　井　勝利 決勝 対　米沢中央　敗北 結果　準優勝	男子団体 予選リーグ 対　置賜農業　３：０　勝利 対　新庄北　３：２　勝利 対　鶴岡東　０：１　敗北 リーグ２位敗退 女子団体 予選リーグ 対　庄内農業　１：２　惜敗 対　山形西　２：１　勝利 三つ巴の上勝数により 予選リーグ２位敗退	秋田魁星旗 男子１回戦 対　杉並学園(東京)敗北 女子２回戦 対　成田(千葉)敗北 山形県剣道大会 男子団体 １回戦 対　山形商業　勝利 ２回戦 対　山本学園　勝利 準決勝 対　山形工業　惜敗 結果　第３位 女子団体 １回戦 対　鶴岡東　惜敗 置賜地区総合剣道大会

体育系部活動	平成29年度地区高校総体	平成29年度県高校総体	平成29年度地区高校新人体育大会	平成29年度県高校新人大会	その他の大会
剣道			個人戦 女子準優勝 　奥山さ久來 女子第３位 　松田莉歩 その他県大会出場 　女子　横澤可南子 　男子　横山可依 　　高橋知也 　　伊田光晴 　　渡部健吾	個人戦 男子 最高３回戦止まり。強豪校を破る選手もいたのですが… 女子 ２年松田莉歩ベスト８。 10名の県強化指定選手確定。	男子団体　第３位 女子団体　第３位 日本海旗争奪高校剣道大会 並びに秋季練成大会 男子団体 １回戦 　対　東京学館新潟(新潟)勝利 ２回戦 　対　平工業(福島)勝利 ３回戦 　対　土浦日大(茨城)惜敗 結果　ベスト32 女子団体 １回戦 　対　秋田南(秋田)惜敗 秋季練成大会 １回戦 　対　我孫子(千葉)敗北 東北大学学友会招待試合 男子　第３位 女子　ベスト８ 紅花旗争奪高校剣道大会 男子団体 １回戦 　対　仙台二　勝利 ２回戦 　対　秋田中央　勝利 ３回戦 　対　聖ウルスラ　惜敗 　結果　ベスト32 女子団体 １回戦 　対　由　利　勝利 ２回戦 　対　新潟中央　敗北 H29年度地区冬季高校剣道大会 ２学年男子 優勝：高橋知也 準優勝：横山可依 １学年男子 第３位：戸田寛太・伊藤匠 ２学年女子 準優勝：松田莉歩 １学年女子 第３位：滝口真実・横澤可南子
弓道	男子個人 　第３位　寒河江晴希 県大会進出 　寒河江晴希 　富井　耀 　佐藤麟太郎 女子個人 県大会進出 　高貝　美紀 　高野真理子 男子団体 　第２位 県大会出場 女子団体 　第３位 県大会出場	男子団体 予選２位で予選突破 決勝リーグ３勝１敗 鶴岡工業に１本差で惜敗 インターハイを逃す 団体準優勝 東北大会出場権獲得 男子団体　射道優秀賞 女子団体 第５位で予選突破 個人戦は決勝進出を逃す	男子５人立ち 　第２位 県新人大会出場 女子５人立ち 　第６位 県新人大会出場を逃す 男子３人立ち 　第３位 県選抜大会出場 女子３人立ち 　第４位 県選抜大会出場 男子個人 　佐藤麟太郎 県新人大会出場権獲得	男子個人 佐藤麟太郎 ８射６中(決勝進出) ３位入賞 東北高校弓道選抜大会出場権獲得 男子団体 予選通過(３位) 決勝トーナメント 準々決勝 ９対７で長井高校に勝利 準決勝 16対８で新庄北に勝利 決勝 ８対12で酒田光陵に敗れ、 準優勝 東日本高校弓道大会(会津) 出場権獲得	東北高校弓道選手権大会 男子団体　予選敗退 全国高校弓道選抜山形県大会 48射34中 男子団体優勝 全国・東北高校弓道選抜 大会出場権獲得 東北高校弓道選抜大会(秋田) 個人　佐藤麟太郎 予選敗退 団体　予選敗退 全国高校弓道選抜大会(滋賀) 予選１位通過 決勝１回戦 ６対８で新潟江南に敗退 東日本高校弓道大会(会津) 進出
山岳	優秀賞(第２位) 県大会出場		最優秀賞(第１位) 県新人大会出場		
バドミントン	【団体】 ○男子 １回戦 　対　長　井　３－２　勝利 準決勝 　対　長井工業　３－０　勝利 決　勝 　対　米沢工業　３－２　敗戦 大会第２位 ○女子 準決勝 　対　九里学園　２－３　敗戦 大会第３位 【ダブルス】 ○男子 水戸部龍介・渡辺大祐 大会第２位 ○女子 安部紗彩・原　雅 　大会第２位	【団体】 ○男子　ベスト８ ２回戦 　対　新庄神室産業　３－１ ３回戦 　対　山形城北　３－１ 準々決勝 　対　鶴岡工業　０－３ ○女子 ３回戦敗退(ベスト16) ２回戦 　対　天　童　３－２ ３回戦 　対　山形城北　０－３ 【ダブルス】 ○男子 水戸部龍介・渡辺大祐 ３回戦敗退(ベスト16) ○女子 安部紗彩・原　雅	【団体】 ○男子 １回戦 　対　米沢商業　３－１　勝利 準決勝 　対　長　井　１－３　敗戦 代表決定戦 　対　九里学園　０－３　敗戦 ○女子 １回戦 　対　長　井　３－０　勝利 準決勝 　対　荒　砥　３－１　勝利 決勝 　対　九里学園　１－３　敗戦 大会第２位(県大会出場) 【ダブルス】 ○女子 大河原悠生・山岸巴恵 大会第２位	【団体】 ○女子 ベスト８ 　対　新庄北　３－２ 　対　山形学院　０－３ 【ダブルス】 ○女子 山口夏輝・原　雅 ２回戦敗退 大河原悠生・山岸巴恵 １回戦敗退 【シングルス】 ○女子 山口夏輝　１回戦敗退 大河原悠生　１回戦敗退 原　雅　１回戦敗退	国体置賜地区予選会 【ダブルス】 ○女子 山口夏輝・原　雅 大会第２位 大河原悠生・山岸巴恵 大会第３位 【シングルス】 ○女子 原　雅　大会第２位 大河原悠生　大会第５位

体育系部活動	平成29年度地区高校総体	平成29年度県高校総体	平成29年度地区高校新人体育大会	平成29年度県高校新人大会	その他の大会
バドミントン	山口夏輝・大河原悠生 大会第５位 安部美紗希・戎谷光 大会第９位 【シングルス】 ○男子 水戸部龍介　大会第３位 渡辺大祐　大会第３位 色摩涼平　大会第５位 ○女子 安部紗彩　大会第３位 原　雅　大会第５位 大河原悠生　大会第９位 以上県大会出場	２回戦敗退 山口夏輝・大河原悠生 １回戦敗退 安部美紗希・戎谷光 １回戦敗退 【シングルス】 ○男子 水戸部龍介　２回戦敗退 渡部大祐　２回戦敗退 色摩涼平　２回戦敗退 ○女子 安部紗彩　２回戦敗退 大河原悠生　１回戦敗退 原　雅　１回戦敗退	山口夏輝・原　雅 大会第３位 以上県大会出場 【シングルス】 ○女子 原　雅　大会第２位 山口夏輝　大会第５位 大河原悠生　大会第７位 以上県大会出場		
フェンシング	男子 学校対抗 第２位 個人フルーレ 第１位　大西ひかる 第２位　松岡伽威亜 第３位　大浦幸太 個人エペ 第１位　大西ひかる 第２位　大浦幸太 第３位　揚妻海斗 女子 学校対抗 第１位 個人フルーレ 第１位　渡部有未 第２位　遠藤美琴 第３位　後藤ゆうか 個人エペ 第１位　渡部有未 第２位　金子綾乃 第３位　後藤ゆうか	男子 学校対抗 第２位（１勝１敗） 東北大会出場 個人フルーレ 第１位　大西ひかる ＩＨ・東北大会出場 第５位　大浦幸太 個人エペ 第２位　大西ひかる 東北大会出場 第３位　松岡伽威亜 東北大会出場 第４位　吉田輝 第６位　大浦幸太 女子 学校対抗 第１位（２勝０敗） ＩＨ・東北大会出場 個人フルーレ 第１位　後藤ゆうか ＩＨ・東北出場 第２位　渡部有未 東北大会出場 第３位　八巻史緒理 東北大会出場 第５位　金子綾乃 第６位　村田陽香 個人エペ 第１位　遠藤美琴 ＩＨ・東北出場 第２位　金子綾乃 東北大会出場 第４位　鈴木麟 第５位　塩島恵 第６位　村田陽香	男子 学校対抗 第１位 個人フルーレ 第１位　大西ひかる 第３位　大浦幸太 個人エペ 第１位　大西ひかる 第２位　大浦幸太 第３位　揚妻海斗 女子 学校対抗 第１位 個人フルーレ 第１位　後藤ゆうか 第２位　八巻史緒理 第３位　遠藤美琴 個人エペ 第１位　遠藤美琴 第２位　後藤ゆうか 第３位　塩島恵	男子 学校対抗 第１位（２勝０敗） 女子 学校対抗 第１位（３勝０敗） 個人フルーレ 第１位　後藤ゆうか 第２位　遠藤美琴 第３位　鈴木麟 個人エペ 第１位　後藤ゆうか 第２位　八巻史緒理 第３位　塩島恵	東北高校フェンシング選手権大会 男子個人エペ 第４位　大西ひかる 女子個人エペ 第４位　遠藤美琴 第６位　金子綾乃 国体山形県予選 少年男子の部 第１位　大西ひかる 少年女子の部 第１位　後藤ゆうか 第２位　遠藤美琴 第３位　鈴木麟 全日本フェンシング選手権大会 女子個人エペ 渡部有未　出場 ＪＯＣジュニア･オリンピック･カップフェンシング大会 ジュニア　個人フルーレ 大西ひかる　出場 後藤ゆうか　出場 八巻史緒理　出場 ジュニア　個人エペ 大西ひかる　出場 渡部有未　出場 後藤ゆうか　出場 遠藤美琴　出場 カデ　個人フルーレ 大西ひかる　出場 遠藤美琴　出場 カデ　個人エペ 大西ひかる　出場 遠藤美琴　出場 鈴木麟　出場 第42回全国高等学校選抜フェンシング大会山形県予選 男子フルーレ団体　第１位 女子フルーレ団体　第１位 女子エペ団体　第１位 第42回全国高等学校選抜フェンシング大会北海道･東北ブロック予選 男子フルーレ団体　第４位 女子フルーレ団体　第２位 女子エペ団体　第３位 第42回全国高等学校選抜フェンシング大会 男子フルーレ、女子フルーレ、女子エペ　出場予定（３月）
ホッケー	男子 対　置賜農業　●０－６ 第２位 女子 対　米沢商業　●０－２ 第２位	男子 対　置賜農業　●０－９ 第２位 女子 対　米沢商業　●０－１ 第２位	男子 対　置賜農業　●０－５ 第２位 女子 対　米沢商業　●１－５ 第２位	男子 対　置賜農業　●０－６ 第２位 女子 対　米沢商業　●０－10 第２位	東北高校選抜大会ホッケー大会 男子 １回戦 対　三　沢　●０－１ 女子 １回戦 対　迫　桜　○８－０ ２回戦 対　築　館　●０－６ ベスト４
水泳	男子 50m自由形 第３位　梅津航介 女子 50m自由形 第１位　藤倉萌映 100m自由形 第１位　佐藤久莉 第２位　橋本のぞみ 200m自由形 第２位　藤倉萌映 第３位　橋本のぞみ 第４位　佐藤久莉 400m個人メドレー 第１位　佐藤玖野	女子 50m自由形 第９位　藤倉萌映 100m自由形 第６位　橋本のぞみ 第７位　佐藤久莉 （東北大会出場） 200m自由形 第８位　橋本のぞみ （東北大会出場） 400m個人メドレー 第６位　佐藤玖野 （東北大会出場）		男子 50m自由形 第28位　梅津航介 100m自由形 第29位　梅津航介 女子 50m自由形 第６位　佐藤久莉 100m自由形 第７位　佐藤久莉 200m自由形 第６位　藤倉萌映 400m自由形 第８位　藤倉萌映	

体育系部活動	平成29年度地区高校総体	平成29年度県高校総体	平成29年度地区高校新人体育大会	平成29年度県高校新人大会	その他の大会
水泳	100m背泳ぎ 第１位　菅原美育 第２位　橋本のぞみ 200m背泳ぎ 第１位　菅原美育 100m平泳ぎ 第３位　木村朱寿 200m平泳ぎ 第３位　木村朱寿 100mバタフライ 第２位　佐藤玖野 4×100mフリーリレー 第２位 4×100mメドレーリレー 第２位 全種目県大会出場	200m平泳ぎ 第８位　木村朱寿 （東北大会出場） 100mバタフライ 第８位　佐藤玖野 （東北大会出場） 4×100mフリーリレー 第５位（東北大会出場） 4×100mメドレーリレー 第８位（東北大会出場）		100m背泳ぎ 第11位　菅原美育 200m背泳ぎ 第10位　菅原美育 100m平泳ぎ 第７位　木村朱寿 200m平泳ぎ 第６位　木村朱寿 4×100mメドレーリレー 第７位	

文化･生産系部活動	活動報告
美術	第22回米沢興譲館高等学校美術部・OB合同展　全員出展（よねざわ市民ギャラリー/６月１日～４日） 第43回米沢水彩展　２名出展（よねざわ市民ギャラリー/７月25日～30日） 高校生奨励賞（３年　町田涼美鈴） 第68回置賜地区高等学校美術展　全員出展（よねざわ市民ギャラリー/８月１日～６日） 特選（３年　町田涼美鈴）　奨励賞（３年　髙橋美咲　３年　歌丸友菜　３年　髙橋謙太） 第19回総合絵画・彫刻展　10名出展（よねざわ市民ギャラリー/９月５日～10日） 第41回山形県高等学校総合文化祭及び第65回山形県高等学校美術展　７名出展（10月13日～15日/鶴岡アートフォーラム） 努力賞（３年　町田涼美鈴） 第68回緑光会展　１名出展（よねざわ市民ギャラリー/10月３日～８日） 財団法人近野教育振興会賞（３年　町田涼美鈴）
吹奏楽研究	《コンクール》 全日本吹奏楽コンクール置賜地区予選　優秀（長井市民文化会館／７月15･16日） 全日本吹奏楽コンクール山形県大会　金賞（やまぎんホール／７月29～31日） 全日本アンサンブルコンテスト置賜地区予選（高畠町立文化ホール／12月16･17日） ・トロンボーン三重奏　銅賞 ・サクソフォーン三重奏　金賞･代表 ・クラリネット三重奏　銀賞 全日本アンサンブルコンテスト山形県大会（酒田市民会館／１月20･21日） ・サクソフォーン三重奏（予定） 《定期演奏会》 第53回定期演奏会（米沢市市民文化会館／５月７日） 《地域での演奏》 米沢上杉まつり（上杉公園／４月29日） 米沢市立東部小学校（８月17日） 興譲祭一般公開（８月25日） 興道南部保育園（９月２日） 第15回「吹奏楽の日」コンサート（伝国の杜／10月７日） 南原音楽祭（米沢市立南原小学校／10月22日） 米沢市児童会館（12月10日） ウッディコンサート （よねざわ市民ギャラリー展示室（ナセBA）／１月25日）（予定） 地区高文連吹奏楽専門部合同演奏会（伝国の杜／３月25日）（予定）
新聞文芸	《新聞班》 平成29年度　山形県高等学校新聞研修会（鶴岡）　参加 平成29年度　山形県高等学校新聞コンクール　出展 学校新聞「興譲」発行 《文芸班》 第16回山形県高等学校文芸コンクール　小説部門　出品 文芸部誌部門　佳作 第31回全国高等学校文芸コンクール　小説部門　入選　２年　原田夕華子 平成29年度　全国高文連北海道東北文芸大会　全員参加 米澤新聞社主催「米新歌壇」出品 文芸部誌「無限軌道」３回発行
コア・スーパー・サイエンスクラブ（CSS）	高校生バイオサミット2017in鶴岡　研究２テーマ参加 WROJapan2017山形県大会　兼　WROJapan2017全国大会予選会　２チーム参加 第41回全国高等学校総合文化祭　研究２テーマ参加 研究発表（口頭）「焼成時間及び焼成温度が米粉100%パンの製パン性に与える影響」（３年　渡邊千紗） ポスター発表　「神経幹細胞用の新しい培養基板の研究」（３年　菅野友紀） 第41回山形県高等学校総合文化祭　研究１テーマ参加 第61回日本学生科学賞山形県審査 最優秀賞・県知事賞・チノー賞　受賞 「神経幹細胞用の新しい培養基板の研究」　生体内環境模倣班（３年　菅野友紀、２年　横山夏海） 山形県サイエンスフォーラム　科学専門部部門　研究９テーマ参加 最優秀賞「筋肉細胞が分化する際の細胞外マトリックスの再構築」（２年　横山夏海） 優秀賞（化学領域）「曲がる有機ＥＬ」（２年　安達修平）　以上２題は来年度の全国高総文祭に出場 サイエンスキャッスル2017シンガポール大会　研究１テーマ参加 審査員特別賞「Searching for cyanobacteria which can survive on Mars for terraforming」（２年　横山夏海） サイエンスキャッスル2017東北大会　研究１テーマ参加
ESS	《コンテスト》 第９回山寺芭蕉記念館英語俳句大会　出品・入賞 山形県英語ディベート大会　出場 第８回神戸女学院大学絵本翻訳コンクール　出品 《他》 興譲祭における英語劇発表、英語展示
調理科学	《コンテスト》 ◎第３回アルファ化米粉レシピコンテスト12/２ 主催：最先端フードテクノロジー研究開発拠点（山形大学工学部・米沢栄養大学・企業） 最優秀賞　２年　大場未園「野菜たっぷりハンバーグ」～グルテンフリーのレシピを目指して～ はつらつセイシン企業賞　２年　小川りさ　しっとりもっちり朝食シフォンケーキ　※新聞掲載 ◎第８回「舘山りんごスイーツコンテスト」11/18　米沢市役所農林課（舘山りんご＆スイーツフェスタ実行委員会）主催 グランプリ賞　２年　伊藤恵子　キャラメルかおる魔法のケーキ　※新聞掲載 奨励賞　２年　村上智香　りんごとくるみのしあわせケーキ 《地域での活動》 ◎南原地区文化祭催事部門　「興譲庵」企画・運営　10/29　場所：南原コミュニティーセンター ◎米沢伝統野菜「雪菜」栽培及び伝統料理の伝承活動　協力：米沢市上長井地区生産組合　９月～１月
音楽	《演奏会》 南東北インターハイ100日前イベント（イオン米沢／４月23日） 置賜地区合唱祭（白鷹町あゆーむ／６月11日） 置賜地区合唱祭（伝国の杜／12月23日）（予定） 第28回山形県声楽アンサンブルフェスティバル（鶴岡市／２月11日）（予定） 《地域での演奏》 星の村訪問演奏ボランティア（６月２日、９月16日） ツクイ米沢訪問演奏ボランティア（７月23日） 興譲祭一般公開（８月25日） 米沢市児童会館合唱クラブとのコラボ演奏（10月15日、22日） 米沢市芸出祭ステージフェスティバル（米沢市文化会館／11月４日） 楓の家訪問演奏ボランティア（12月16日）（予定）

平成28年度　体育文化後援会　決算書

収入の部　（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

項目	予算額	決算額	増減	備考
一般会費	8,550,000	8,506,000	△ 44,000	年額　15,000円（保護者）当初予算人数570名
特別会費	230,000	230,000	0	年額　5,000円（教職員）当初予算人数46名
賛助会費	1,000,000	1,022,000	22,000	
繰越金	2,685,856	2,685,856	0	平成27年度会計より
合計	12,465,856	12,443,856	△ 22,000	

支出の部

項目		予算額	決算額	増減	備考
事業費	上級大会派遣費	4,600,000	3,990,120	△ 609,880	県大会以上・コンクール
	参加料	700,000	577,700	△ 122,300	
	強化費	2,300,000	2,279,180	△ 20,820	遠征・合宿補助
	強化指導費	2,300,000	1,969,833	△ 330,167	生徒引率旅費
	施設整備費	300,000	300,000	0	体育館下ピロティー照明器具
	奨励費	200,000	158,288	△ 41,712	激励金・懸垂幕・生徒表彰
	応援活動費	200,000	0	△ 200,000	
	小計	10,600,000	9,275,121	△ 1,324,879	
運営費	会議費	50,000	0	△ 50,000	
	事務費	60,000	45,906	△ 14,094	事務用品・郵送料・振替手数料
	印刷費	300,000	280,800	△ 19,200	会報・総会資料印刷代
	渉外費	100,000	50,820	△ 49,180	会長（旅費・参加料）他
	人件費	920,000	914,338	△ 5,662	団体職員人件費
	使用料	114,048	114,048	0	ＡＥＤレンタル料
	小計	1,544,048	1,405,912	△ 138,136	
予備費		321,808	242,192	△ 79,616	顧問登録料・振込手数料・県費旅費不足分他
合計		12,465,856	10,923,225	△ 1,542,631	

決算額

収入済額 12,443,856　－　支出済額 10,923,225　＝　残額 1,520,631　（次年度へ繰越）

平成29年度　体育文化後援会　予算書

収入の部　（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
一般会費	8,550,000	8,550,000	0	年額　15,000円×570名
特別会費	230,000	230,000	0	5,000円×46名（教職員）
賛助会費	1,300,000	1,000,000	300,000	賛助会費
繰越金	1,520,631	2,685,856	△ 1,165,225	平成28年度会計より
雑収入	0	0	0	
合計	11,600,631	12,465,856	△ 865,225	

支出の部

項目		本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
事業費	上級大会派遣費	4,100,000	4,600,000	△ 500,000	県大会以上・コンクール
	参加料	650,000	700,000	△ 50,000	県大会以上参加料
	強化費	2,300,000	2,300,000	0	遠征・合宿補助
	強化指導費	2,100,000	2,300,000	△ 200,000	生徒引率旅費
	施設整備費	300,000	300,000	0	備品費・修繕費・会場借用料他
	奨励費	160,000	200,000	△ 40,000	激励金・懸垂幕・生徒表彰
	応援活動費	400,000	200,000	200,000	応援補助
	小計	10,010,000	10,600,000	△ 590,000	
運営費	会議費	30,000	50,000	△ 20,000	各会議補助
	事務費	50,000	60,000	△ 10,000	事務用品・郵送料
	印刷費	300,000	300,000	0	会報印刷代
	渉外費	100,000	100,000	0	会長（旅費・参加料）
	人件費	940,000	920,000	20,000	団体職員人件費
	使用料	114,048	114,048	0	セコムＡＥＤレンタル代　1か月使用料￥9,504×12か月分
	小計	1,534,048	1,544,048	△ 10,000	
予備費		56,583	321,808	△ 265,225	顧問登録料・振込手数料他
合計		11,600,631	12,465,856	△ 865,225	

米沢興譲館高等学校体育文化後援会規約

（名称・事務局）

第一条　本会は、米沢興譲館高等学校体育文化後援会（以下「本会」という）と称する。

二、本会の事務局を米沢興譲館高等学校（以下「本校」という）内に置く。

（目　的）

第二条　本会は、本校における部活動をはじめとする、体育文化活動の振興及び発展を図ることを目的とする。

（事　業）

第三条　本会は、第二条の目的を達成するために、次の事業を行う。

（一）本校の体育文化活動の振興及び発展のために必要と認める事業。

（二）その他本会の目的達成のために必要な事業。

（組　織）

第四条　本会は、保護者（一般会員）及び、教職員（特別会員）、ＯＢ・ＯＧ等本会の目的に賛同する者（賛助会員）を以て組織する。

第五条　本会に会長（一名）、副会長（三名）、理事（六名）、幹事（七名）、監事（二名）の役員を置く。

二、役員の任期は一年とする。但し再任を妨げない。

（役員の選出）

第六条　役員は下記により選出し、総会の承認を得ることとする。

（一）会長は、理事会で選出する。

（二）副会長は、校長、教育振興会会長及び部ＯＢ・ＯＧのなかから選出された一名がこれにあたる。

（三）理事は、教育振興会副会長三名（一・三学年の部会長、教頭）及び部ＯＢ・ＯＧのなかから選出された三名がこれにあたる。

（四）幹事は、教頭、事務部長、生徒課長、総務課長、保護者一名（二学年）及び部ＯＢ・ＯＧのなかから選出された二名がこれにあたる。

（五）監事は、保護者二名（一・三学年各一名）がこれにあたる。

（役員の任務）

第七条　役員の任務は次の通りとする。

（一）会長は会務を統括し、本会を代表する。

（二）副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。

（三）理事は本会の運営について審議する。

（四）幹事は会務の企画、立案、執行にあたる。

（五）監事は本会の事業並びに会計を監査する。

（顧　問）

第八条　本会に顧問を置くことができる。

二、顧問は理事会の推薦により会長が委嘱する。

（事務局）

第九条　事務局は、会長委嘱による事務局員で構成し、日常業務を処理する。

（会　議）

第十条　本会の会議は総会、理事会、幹事会とする。

（一）総会は年一回召集し、役員の承認、予算・決算の承認、規約の改正、その他必要事項を議決する。また、必要あるときは臨時総会を召集することができる。

（二）理事会、幹事会は必要に応じて随時会長が召集し、総会に提出する議案に関すること、本会の運営に関すること、その他必要事項を審議する。

（三）理事会は会長、副会長、理事で構成する。

（四）総会及び理事会の議長は会長が務める。

幹事会の議長は教頭が務める。

（経　費）

第十一条　本会の経費は、一般会員会費、賛助会員会費、その他の収入を以てこれにあてる。

（一）各会員の会費は次の通りとする。

一般会員（保護者）　一五、〇〇〇円

特別会員（教職員）　五、〇〇〇円

賛助会員　一〇、〇〇〇円以上

（二）一般会員が「山形県立高等学校の授業料等徴収条例」第八条の授業料の減免に該当したときは会費を減免できるものとする。ただし、納付済みのものについてはこれを行わない。

（会計年度）

第十二条　本会の会計年度は毎年四月一日から翌三月三十一日までとする。

〔付　則〕

本会の規約は、次のとおり制定・改正する。

昭和三十二年九月十九日制定

昭和四十年六月一日改正

昭和四十五年十二月五日改正

昭和四十九年五月十五日改正

昭和五十一年三月二十四日改正

平成三年三月一日改正

平成四年五月二十二日改正

平成十五年四月二十六日改正

平成二十年四月二十八日改正

平成二十四年四月二十六日改正

平成二十九年度 体育文化後援会役員

顧問	今井　昭二	
顧問	駒形　衛	
顧問	土澤　幸雄	
顧問	内藤　文徳	
会長	小島長五郎	
副会長	横戸　隆	（校長）
副会長	佐藤　知由	（二学年）
副会長	宗川　真希	
理事	片桐　茂	（三学年）
理事	赤木　博幸	（一学年）
理事	海和　雅人	（教頭）
理事	遠藤　岩根	
理事	小野　隆夫	
理事	原田　正夫	
幹事	海和　雅人	（教頭）
幹事	鈴木　基	
幹事	鈴木　文雄	
幹事	遠藤　正明	（二学年）
幹事	稲村　邦彦	（事務部長）
幹事	齋藤　幸司	（生徒課長）
幹事	原田　知明	（総務課長）
監事	漆山　裕	（三学年）
監事	原　敏之	（一学年）
事務局長	五十嵐弘一	（職員）
事務局	吉田　康輔	（職員）
事務局	山口　優	（職員）
事務局	多田　貞春	（職員）
事務局	松尾　翠	（職員）
事務局	小林　健也	（職員）
事務局	芳賀有美子	（職員）
事務局	舩山　洋子	（職員）

賛助会員名簿

（原則として五十音順・敬称略・平成30年2月13日現在）

(一財)三友堂病院	米沢市
(医)杏山会吉川記念病院	長井市
(医)くまの医院	米沢市
(医)さの医院	米沢市
(医)三條歯科医院	米沢市
(医)大道寺医院	米沢市
(医)田中クリニック	米沢市
㈱吾妻スポーツ	米沢市
㈱一文字屋	米沢市
㈱植杉造園	米沢市
㈱上杉コーポレーション	米沢市
㈱羽陽印刷	米沢市
㈱エービーエム	米沢市
㈱遠藤書店	米沢市
㈱川島印刷	米沢市
㈱小嶋総本店	米沢市
㈱小島洋酒店	米沢市
㈱後藤組	米沢市
㈱振興電気	米沢市
㈱志ん柳	米沢市
㈱セゾンファクトリー	高畠町
㈱大丸石油店	米沢市
㈱ナウエル	米沢市
㈱日本ブライト	米沢市
㈱平山孫兵衛商店	米沢市
㈱フーディー	米沢市
㈱山形読売旅行会	米沢市
㈱米沢自動車学校	米沢市
㈱米沢牛黄木	米沢市
㈱りんご苑	高畠町
㈲相田仏光堂	米沢市
㈲キョウドウ印刷	米沢市
㈲三愛サービス	米沢市
㈲シティプリント	米沢市
㈲ナカタ薬局	米沢市
㈲肉のさかの	米沢市
㈲ハヤシ薬局	米沢市
㈲毘龍レンタカー	米沢市
㈲山木鈴木商店	米沢市
あさひ歯科医院	米沢市
遠藤岩根	米沢市
駅前最上接骨院	米沢市
小野隆夫	米沢市
置賜建設㈱	米沢市
黄木正登	米沢市
花園	米沢市
金子建設工業㈱	米沢市
県南自動車学校	高畠町
コカ・コーライストジャパン	米沢市
佐藤歯科医院	白鷹町
酒井耳鼻咽喉科医院	米沢市
笹生歯科医院	米沢市
尻髙邦夫	東京都
招湯苑	米沢市
司法書士　猪口春生	米沢市
鈴木歯科医院	米沢市
セブンイレブン米沢杉の目町店	米沢市
税理士法人「豊」土田一成	米沢市
宗川巧業㈱	米沢市
相馬写真館	米沢市
高橋歯科医院	米沢市
千代田電工㈱	米沢市
土澤幸雄	米沢市
東北警備保障㈱	米沢市
中條歯科医院（中條良文）	米沢市
中條医院（中條明夫）	米沢市
内藤文徳	米沢市
中山胃腸科内科医院	米沢市
日本防災工業㈱	米沢市
林歯科医院	米沢市
本田貞夫	米沢市
本田健夫	岩手県
本田祐次	米沢市
松岸歯科医院	川西町
三桝屋	川西町
米沢共立ビル㈱	米沢市
米沢信用金庫	米沢市
我妻建設工業㈱	米沢市
我妻社会保険労務士事務所	米沢市
バスケットボール部ＯＢ・ＯＧ会	
サッカー部ＯＢ会	
卓球部ＯＢ会	
バレーボール部ＯＢ会	
柔道部ＯＢ会	
弓道部後援会	
水泳部ＯＢ会	
山岳部ＯＢ会	
フェンシング部ＯＢ会	
吹研クラブＯＢ会	
剣道　無学会	
陸上競技部後援会	
ソフトテニス部ＯＢ会（興庭会）	
（バド部）ＹＯＫＯＢＡ	
ホッケー部ＯＢ・ＯＧ会	
野球部ＯＢ会	
同窓会関西支部	京都府
同窓会宮内支部	南陽市

あたたかいご支援・ご協力ありがとうございました